

# 鎌倉淡青会公開セミナー2026

## ～参加者募集～

鎌倉淡青会（東大出身者の鎌倉を中心とした地域同窓会）は、2026年度も下記の通り公開セミナーを開催いたします。このセミナーは、文化や科学技術に関する幅広いテーマの講演を通して、鎌倉市や近郊在住の皆様と一緒に学び楽しむことが目的です。どなた様もご参加いただけますので、積極的に申し込みいただければ幸いです。

講演日	講演テーマ	講師
講演 1 7/25（土）	「虫から見た鎌倉の環境変化」 環境問題は世界中で論じられているが、身近な話題になりにくい。私は小学生の時から昆虫の採集を続けていて、鎌倉のいわゆる「自然」はかなり変わったと感じている。具体的には些細なことだけれども、あれこれ気づいていることをお知らせしたいと思う。	ようろう たけし 養老 孟司 (東京大学名誉教授)
講演 2 8/29（土）	「美大で何が起きているか」 美術大学で何が起きているかをお話します。世の中からは見えにくい存在ですが、生成AIの出現による文明と文化の大変革前夜、生き残りを賭けてここが文化創造の最前線になりつつあります。その現状のあらましを語ります。	ないとう ひろし 内藤 廣 (多摩美術大学学長)
講演 3 9/26（土）	「和鏡と信仰の歴史 一水鏡から魔鏡まで」 弥生時代後期（BC2世紀）に製造が開始された鏡は、「光の反射」と「ものを映す」不思議な現象から、数々の信仰を生み出した。これら各種の鏡信仰の歴史を紹介いたします。	あおき ゆたか 青木 豊 (鎌倉歴史文化交流館館長)
講演 4 10/10（土）	「激動する世界情勢 日本は中国とどう向き合うか」 国際政治に激しく翻弄される中で、日本はいかにして民主主義を強化し、言論統制とプロパガンダを強化する中国に対抗すればよいか。自由を求め来日する中華圏の人たちとの交流なども踏まえ、日本の中国との向き合い方について論じます。	あこ ともこ 阿古 智子 (東京大学大学院総合文化研究科教授)
講演 5 11/28（土）	「レアアースやチタンなどのレアメタルの現状と将来」 レアアースをはじめとするレアメタルの用途や需要、生産などに関する現状と課題、将来像などについて概説し、レアメタルに対する誤解や偏見、さらには、日本では知ることが出来ない”裏の問題”についても紹介します。	おかべ とおる 岡部 徹 (東京大学 執行役・副学長 生産技術研究所教授)

- 開催場所 鎌倉商工会議所地下ホール 全椅子席（鎌倉駅西口徒歩5分）
- 開催時間 午後2時～3時30分 午後1時30分受付開始
- 参加費用 500円（講演毎に受付でお支払いください。）
- 申込方法 各月1日よりメールまたはFAXにて当月講演の受付を開始します。氏名(フリガナ)・住所・年齢・連絡先電話番号を記入の上、下記あてお申し込みください。講演の一括受付はいたしません。各月申込先着順に140名様までご参加いただけます。  
Eメール koukaisemi@kamakura-tanseikai.com  
FAX 045-715-5068 (石井宛)  
連絡先 045-715-5068 石井 または 0467-43-0436 横山

主催：東京大学鎌倉淡青会

後援：鎌倉市